

仕上リストでの結合の使用方法

仕上リストでの結合の使用方法です。

結合は、見積書作成システムCOMPASSにデータを連携するときの細目（別紙明細）を作成する機能です。

- 仕上リストの先頭行の合成欄と結合欄にチェックを付けて材料を入力します。
仕上リストの2行目以降は、1行目の細目となる材料を入力します。

【注意】 結合だけではなく、合成にもチェックをします。
1行目の科目に材料が集計され、2行目以降は同じ科目に集計されます。

部位	仕上コード	合成	結合	場所	仕上名称上	仕上名称下	規格名称上	規格名称下	科目	集	単位	変換係数
1	1	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		壁金物一式				160		式	
2		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		細目 A				160			
3		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		細目 B				160			
4		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		細目 C				160			

- 細目となる2行目以降の材料の数量は、変換係数欄に入力します。

部位	仕上コード	合成	結合	場所	仕上名称上	仕上名称下	規格名称上	規格名称下	科目	集	単位	変換係数
1	1	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		壁金物一式				160		式	
2		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		細目 A				160		m	5.000
3		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		細目 B				160		m	2.500
4		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		細目 C				160		か所	2.000

- 集計結果では、仕上リストの2行目以降（細目の行）が科目別集計では除外されます。

科目別集計表

(仕上 科目別集計表)

*** 某工事 ***

金属工事

コード	場所名称 / 部位建具名称	仕上名称	規 格 寸 法	数 量	単 位	変換係数
10 30 1	(内部) 壁	壁金物一式			1.00 式	

4. COMPASSに連携すると細目行が別紙明細になります。

	色1	色2	NET 下	属	部位	NET 名称	NET 規格	NET 数量	NET 単位	NET 単価	NET 金額
1				C		(内部)					
2				明細							
3			合成内訳	明細	壁	壁金物一式		1	式	0	
4				小計		内部 計					

	色1	色2	NET 下	属	部位	NET 名称	NET 規格	NET 数量	NET 単位	NET 単価	NET 金額
1				明細		細目 A		5.0	m	0	0
2				明細		細目 B		2.5	m	0	0
3				明細		細目 C		2	か所	0	0

以上で終了です。
他に不明な点がございましたら、弊社窓口までお問合せ下さい。